

○地域づくり 人づくり

～村高フォーラム2019 その2～



ステージでの発表の後には、ポスターセッションに移ります。ご参加いただいた保護者や地域の方々、他校の生徒に対して本校生が説明します。各グループが約5分程度で説明し、質問にも答える形で進行していました。



会場である体育館の三方をぐるりとパネルが展示されています。その中には、香美町で実施される2大マラソンの展示もありました。また、過去の類型生徒が作成した成果物(冊子や論文)やDVDの上映も行われていました。あらためて本校の取り組みのすごさを感じました。



午後の部では、来賓に今井副町長、片山教育総務課長を迎え、学校の現状報告、立教大学小泉先生の基調講演「地域の魅力発見・発信の重要性」(様々な危機がある時代、産業化からくる弊害、だからこそ身近な地域から発見し発信することで危機の時代を乗り越えていこう)、鳥取大学白石先生の基調報告「まちラクティブの試み」(地域の魅力を伝えるために考案したゲーム、完璧なものを出すことよりも小さくてもはじめてみて検証を繰り返していくことが大切)と進行していきました。

最後に、鳥取大学筒井先生司会による討論会を、パネリストに棚田班がお世話になっている武勇田の小林様、本校元職員の旗谷先生、卒業生の井上さん、小林さん、西谷君、本校の山本彰一先生、そして小泉先生、白石先生を加えて行いました。

本校のこれまで行ってきた地域との取り組み、歩みを振り返りながら、今後の本校が進んでいく際に活動のポイントとなる「キーワード」を発表してもらって終了しました。

先生方にはご多用の中、丁寧にご指導いただきました。生徒が成長する機会となる充実したフォーラムとなりました。本当にありがとうございました。